

災害復興 支援事業

甚大な被害をもたらした東日本大震災の復興支援をはじめ、大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。

義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン店頭にて設置されている募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。皆様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。



2016年度の募金活動

災害発生日・災害名	店頭募金額	募金期間	実施店	お届け先
平成28年熊本地震災害	5億9236万7443円	4月15日～5月31日	全国	熊本県・大分県
平成28年台風10号等災害	4538万5147円	9月5日～9月19日	全国	日本赤十字社 岩手県支部、北海道支部
平成28年糸魚川市大規模火災	311万1732円	12月28日～1月10日	新潟県	新潟県災害対策本部

1994年からこれまでの義援活動の総額 46億924万9789円(見舞金・物品710万円を含む)

東日本大震災復興支援

▶東日本大震災復興プロジェクト

セブン-イレブン加盟店と本部社員の震災復興活動として、宮城県の気仙沼市唐桑で漁業支援、大崎市鳴子温泉玉ノ木で豊かな海をつくるための「宮城セブンの森」づくり活動を続けています。

2016年度は新たに海岸防災林復興活動として、5月に宮城県で「東松島セブンの森」を、10月に福島県で初めての活動となる「相馬セブンの森」を開始し、害虫に強い抵抗性クロマツを植樹しました。宮城県では9月3日に「九九鳴き浜」の海岸清掃と気仙沼市唐桑町での養殖作業、4月23・24日、9月4日、11月12日に「宮城セブンの森」の竹林整備と植樹を行いました。



「東松島セブンの森」一般参加者も加わり
総勢125名で5,000本を植樹



「相馬セブンの森」総勢51名で1,500本を
植樹



唐桑での牡蠣養殖イカダ用アンカー(錨)
作り

▶東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト

2012年度より岩手県・宮城県・福島県の沿岸部で津波の被害を受けた小学校に花苗などをお届けし、子どもたちの植樹や植花活動を支援しています。2016年度は、延べ450校に花苗221,412個をお届けし、5年間の累計では、延べ1,429校に732,699個の花苗支援となりました。



岩手県大船渡市立越喜来小学校

自然災害復興活動

▶支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

2006年に開始した「市民の手で100haに10万本の植樹を行う森づくり」は、「NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会」として現在も市民が活動を続けています。当記念財団は、北海道森林管理局と包括協定を結び、同会の春植樹や夏の下刈り、秋の同窓会などを継続して支援しています。

セブン-イレブン加盟店と本部社員が保育している「支笏湖セブンの森」では、5月21日に76名で約1.5haに1,500本のアカエゾマツを植樹し、7月2日に50名で下刈りを行いました。



5月の春植樹